

かけはし

和田前会長 退任挨拶

「三国同志」——近畿島根県人会会長を去るの弁——



和田亮介 前会長

平成十八年、吾郷光夫氏からバトン
を享けてあしかけ八年、このたび戸津
川明克氏に後事を託すことになった。
八年前その席に就いた時、実は私の
胸を横切るある思いがあった。

それはこうだ。《島根県人会》と称
しながら、今の会員の故郷は実は島根
ではないのではないか……。

年一回、当時の総会場だった太閤園
に集う会員は、明らかに三つの郡に分
かれていた。曰く出雲、石見、隠岐の三
つの塊である。

島根という故郷をあとに、近畿とい
う一つの地域に暮らしながら、その実、
幕藩時代の三国を今にひきずっていた
のである。

島根に在る時は出雲、石見、隠岐は
それぞれの自意識があっても当然、そ
の方がむしろ自然かもしれない。しか
し、その故郷をあとにしたら、もはや
”故郷は一つ”でなければならぬはず
だ。それなのに何故……。これを正す
ことこそが、県人会発展の鍵だと思っ
たのである。

そこで、無い知恵を絞ったのが、三つ
の地域を輪番制とすることだった。

それまでの漠然とした総会の運営を、
もつと具体的なもの、つまり今年が出
雲なら、翌年は石見、次は隠岐という
ように、輪番制にし、当番に当たった郷
里の、他にない特色をよりはつきりと
打ち出していくことにしたのである。

さらに、県人会に新しい旗印を作っ
た。《故郷応援団》、自分を育ててくれ
た故郷への恩返しこそ、県人会の真の
意義があると気負ったのである。

時が経つのは早い。それから二廻り、
いつの間にか三ヶ国が”島根二国”に収斂
されていた。

そして昨年の県人会、創立五十周

年を迎えた。結果はご覧の通り。当初
六千名の集客目標が、二万四千名を超
えたのである。その総指揮をとったの
が、このたびバトンを渡すことになった
戸津川氏である。
幸い、念願とした島根は一つ、”三国
同志”は多くの人たちの努力によって
目出度く実現した。新会長の仕事は、
その「塊」をいかに大きくし、さらに強
力な《故郷応援団》に仕上げるかにあ
るだろう。新会長の手腕に期待するこ
と大である。

目次

- 和田前会長 退任挨拶 P1
- 戸津川新会長 新任挨拶 P2
- 近畿島根県人会 創立50周年
記念事業報告 P3~4
- しまねびとリレー P5
- イベント情報 P6



戸津川新会長 新任挨拶



戸津川明克 新会長

私はこの度、伝統ある近畿島根県人会の会長として、強いリーダーシップを取ってこられた和田会長の後を継いで、皆様方からのご推薦を頂き、微力者ではございますが後任をお引き受けする事になりました。

和田会長様は、石見、出雲、隠岐の3つの地区をまとめて、まさに島根県応援団として、県人会が持つ魂を遺憾なく発揮され、いつも会を楽しく、和やかに引つ張って来られました。

振り返ってみますれば、50周年という長い歴史のある県人会を引き継ぎ、そして、最近の県人会の目覚ましい統と、まさにその精神を持つふるさとへの応援ということにおいて、数々の成果を挙げたきた県人会。そして多くの島根県の皆様にごうやうやう、この素晴らしい県人会を、これまでのことを維持しながら、これまで以上に、さらに飛躍

させる事が出来るかを考える時、誠に身の引き締まる思いでございます。

それだけ、近畿島根県人会は、大きく成長したと言わざるを得ません。

これも多くの島根県ご出身の方々の日頃の努力と、素晴らしい仲間意識がそうさせたのではないかと思います。

近年に見る素晴らしい県人会をさらに飛躍させ、まとめあげていくということは、前会長のお力には到底及ばない非力な私には、何をどうして行くかと云うことの策は、今のところ、全く考え及びませんが、まず県人会が楽しく、それなりの意義を持つて、この島根県が、この日本の西の県として大きく栄えることに、時には辛口で、時には甘い言葉で、どういう風に我々が応援できるかという事ではないかと思えます。

マスクミという世界で育ち、自分ではかなり広く世の中を見たつもりではございますけれども、実際にこうやって、県人会のお世話に際してみたとときの、本当の意味で郷土の出身の方々が、まとまっていくには、やはりしっかりとしたテーマを持つて、そして、楽しい会でなくてはならない、それが第一義だと思います。

そういった意味で、前会長の和田さんのお作りになった路線を踏襲し、さらに飛躍させること、そして出来る限り、微力ながら郷土のために二人一人が意義ある形で人生を送り続けるということが出来れば、どれほど素晴らしいことかと思っております。

そういった意味で、こうしてお引き受けした以上は、力の限り、頑張っていかなければと思っております。

この50年間頑張ってくださいました先人、そして今、ここにおられる仲間の方々の魂を思う時、その責任を痛烈に感じる次第でございます。

非力な私ではございますけれども、微力ながら精一杯力の限り頑張っていきたいと思えます。

どうか、今後の県人会の更なる発展のために、お力を貸していただきたいことを、切にお願い申し上げます。新会長を引き受けさせていただきます。私としてのご挨拶とさせていただきます。





多くの人でにぎわう、「しまね物産展」(▲)と「縁結び屋台村」(▶)

近畿島根県人会創立五十周年記念事業

「神々の国しまねフェア」

昨年十二月十八日に大阪ビジネスパークで近畿島根県人会創立五十周年記念事業

「神々の国しまねフェア」を開催いたしました。晴天にも恵まれ、会場には当初の集客目標を遥かに超える三万四千人の来場者が詰めかけ、大盛況となりました。

縁結び屋台村は長蛇の列

開幕して早々、南プラザ「縁結び屋台村」では各店舗の前に長蛇の列ができました。最長の待ち時間は出雲そばの三十分。最終的には出店していた十九店舗中、十四店舗が売り切れとなりました。

島根自慢の特産品が大集合

同じくらい盛況だったのが、屋内アトリウムの「しまね物産展」。県の全市町村を含む二十七店舗がそれぞれ自慢の特産品を展示即売しました。どの店舗も大変好評で、アトリウムは人の山、山。大変な盛況ぶりでした。

島根の伝統芸能を堪能

午後から円形ホールで公開された「しまねステージ」では、午前中から人の列ができればはじめ、急ぎよ配った整理券も即配



開催のご報告



迫力満点!大蛇の演舞

布終了。会場に入れない人が続出しました。ステージでは隠岐民謡、安来節、石見神楽の伝統芸能ほか、県出身の若手アイドル、シンガーソングライターが熱演。特に、締めの大蛇は大変な盛り上がりを見せました。



次のページへ続くにゃ!



「神々の国しまねフェア」

開催のご報告

五十周年記念式典を厳かに開催

併せて、円形ホールで行われた五十周年記念式典では、小川龍朗副会長が会の歴史や活動を紹介後、「魅力満載のフェアを十分お楽しみください」と挨拶。

ご来賓の溝口善兵衛知事からは、「会がこのように盛大に開かれますことを心よりお慶び申し上げます。」と祝辞をいただきました。

平成二十四年度の県外在住県政功労者感謝状は平野則壽さん(邑南町)、篠木豊さん(松江市)、尾白忠美さん(隠岐の島町)の三名に知事から贈呈されました。

最後に戸津川実行委員長の挨拶の後、出席者全員で島根県民の歌「薄紫の山脈」を合唱し閉会となりました。

終わりにご協力いただいた皆様から感謝申し上げます。



挨拶をする小川龍朗副会長



県外在住県政功労者感謝状の贈呈



溝口善兵衛知事による祝辞



感謝状が贈呈された平野則壽さん、尾白忠美さん(後方右)、篠木豊さん(後方左)



挨拶をする戸津川実行委員長(上)



島根県民の歌「薄紫の山脈」を合唱

しまねっこもステージへ!

しまねびとリレー vol. 8



この頁では、島根や関西で「島根」に関する活動をされる方々を紹介していきます。
 第八回目は、近畿島根県人会創立五十周年記念事業のポスター・パンフレット等をデザインいただいた、株式会社ディークルーの嘉本雅美さんにお話を伺いました。

嘉本さんのプロフィールをお願いします。

安来市出身です。大学進学をきっかけに大阪へ出ました。

その後デザイン系の専門学校へ移り、デザインの仕事に就くことになりました。

普段のお仕事は？

現在、株式会社ディークルー（デザイン事務所）にグラフィックデザイナーとして



勤務しております。

ポスター・パンフレット・POP・広告・会社案内・ロゴマーク・WEBデザイン・イラストなど：基本的になんでも制作します。
 お客様のご希望からデザインの方向性を考え、こんな風にしたら伝わるかな：と、日々試行錯誤を重ねています。

パンフレット制作にあたってのポイントは？

大きなイベントということで、大勢の人に来ていただけるよう楽しい・美味しいイベントであることが伝わるようなデザインを心がけました。

▼「神々の国しまねフェア」チラシ



キーカラーを明るい黄色にしているのは、大阪事務所さんとの打ち合わせの中で、「明るく目立つようにしましょう」という話になり、活躍中のしまねっこの色にあやかって明るい黄色を使用しました。

また、制作するにあたり島根各地の名産・物産の写真を沢山用意したのですが、美味しそうなもの（しかも地元のもの！）を見つめて仕事ができ、幸せでした（笑）

島根への思いと県人会の皆さんへのメッセージをお願いします。

いつまで経っても大好きな町です。この度は地元に関わるお仕事させていただき大変嬉しく思っております。

これからも島根県の魅力を伝えるお手伝いができたら、と思いますのでよろしくお願いします。



関西エリアの島根県産品イベント情報!!

島根県産品のイベント情報や購入出来るお店の情報をお届けします。

OAPプラザ桜まつり しまね物産フェア

日本有数の桜の名所OAPプラザの桜まつりで、今年も島根県産の野菜や漬物や大福などを販売します。4月6日(土)からは、島根県観光キャラクター「しまねっこ」も登場する予定です!

【場所】OAP(大阪アメニティパーク)川側広場周辺/大阪市北区天満橋1-8-30

【期間】3月30日(土)、31日(日)、4月6日(土)、7日(日)、20日(土)、21日(日)

島根フェア

大丸梅田店にて昨年に続き、今年も開催!焼きそば寿司の実演や特産品の販売、土日限定のイベントでは杵つき餅の実演や島根県観光キャラクター「しまねっこ」も登場します!

【場所】大丸梅田店 地下2階/

大阪市北区梅田3-1-1

【期間】4月10日(水)~16日(火)10時~20時30分(金曜・土曜は21時まで)

【出店者】糸賀製餅店、大磯、けんちゃん漬、すし日本海

第1回山陰うまいもの紀行

イトーヨーカドー八尾店にて山陰両県の特産品を販売します。また、20日(土)は観光キャラクター「しまねっこ」も登場する予定です!

【場所】イトーヨーカドー八尾店

1階食品催事場/大阪府八尾市光町2-3

【期間】4月17日(水)~22日(月)

10時~20時(最終日は17時まで)

【主な商品】若草(彩雲堂)、角寿司(まことや)、島根和牛の和・リエット(ホテル一畑)など

13食博覧会・大阪

今年で8回目となる4年に一度

開催される食のイベントに「すし日本海」が出演されます!

焼きそば寿司やさば寿司、のどぐろ寿司などを販売されます!

【場所】 インテックス大阪/大阪市住之江区南港北1-5-1102

【期間】4月26日(金)~5月6日(月)10時~18時(最終日は17時まで)

学生マルシェ、島根展

島根と関西の学生が、大阪で島根県産農産物の産直市を開いていきます!

【場所および日時】

●三国店(サンティフル三国内)/大阪市淀川区西三国2-6-3(阪急三国駅)

【営業時間】10時~17時

4月3日(水)、10日(水)

以降毎週水曜日実施予定

●鶴橋店(喫茶店「楽山」店舗内)/大阪市天王寺区味原町2-15(JR鶴橋駅)

【営業時間】11時~17時

4月4日(木)、11日(木)以降毎週木曜日実施予定

事務局からのお知らせ

■異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等に変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。また、記載事項に誤り等ございましたら事務局までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

■出雲大社本殿遷座祭参列の旅について

2月に募集しました出雲大社本殿遷座祭参列の旅について、おかげさまで募集人員に達しました。たくさんのご応募ありがとうございました。